



横芝R.C. 会長テーマ
小さな親切

思いやり

創立 昭和41年10月6日
承認 昭和41年11月21日
例会日時 毎週木曜 12:30点鐘
(最終例会 18:30点鐘)
例会場 中国ダイニング富士屋
事務局 〒289-1732
千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6
TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178
URL <http://www.yokoshiba-rc.jp>
E-mail info@yokoshiba-rc.jp

第2790地区ガバナー 崎山 征雄 第6分区ガバナー補佐 進藤 義男

平成20年9月25日発行 NO.1864 第1991例会 会長 富 一美 会報担当 伊藤 元雄



例会報告(平成20年9月25日)

点 鐘 会 長 富 一美
ソ ン グ 「それこそロータリー」
唱 和 「四つのテスト」
会 長 挨 拶 会 長 富 一美
会 務 報 告 会 長 富 一美
幹 事 報 告 幹 事 小林定雄
プ ロ グ ラ ム

お客様紹介

交換留学生 朝長璃紗さん
朝長慶子様 (お母様)
交換留学生 平山未咲さん
平山みどり様 (お母様)
東陽スポーツ少年団父母会会長 幸保誠様
東陽スポーツ少年団キャプテン 鈴木翔くん
東陽スポーツ少年団 幸保優希くん

委員会報告



菅井プロジェクト委員長 / 朝長さん親子 / 平山さん親子 / 富会長

会長挨拶

みなさんこんばんは。

本例会は、9月に入りましての最終例会でございます。本日は、たくさんのお客様にお越しをいただきありがとうございます。ご挨拶の前に、一言歓迎の意を述べさせていただきます。

当クラブより短期交換留学生として派遣させていただき無事帰国されました、松尾高校の朝長璃紗さんとお母さんの慶子様、光中学校の平山美咲さんとお母さんのみどり様、そして、東陽スポーツ少年団父母会会長の幸保 誠様、選手の鈴木翔君、幸保優希君のこれら大勢の皆様、本日は御来訪を頂きまして心から歓迎を申し上げます。ようこそおいでいただきました。皆さんには、このあとご挨拶を頂戴することになっておりますが、宜しくお願い申し上げます。

今月は、「新世代のための月間」でございます。新入会員さんもおられますので少々これらにまつわるお話をさせていただきます。

ロータリーでのこの月間中は、ロータリーの提唱するすべての青少年活動に関心を持って下さいとしております。新世代奉仕の特徴は、幼児、義務教育からインターアクト、ローターアクト、青少年交換プログラム、ライラ研修と誠に多岐に渡っていることです。

ポールハリス曰く、「ロータリアンは地域社会の指導者として青少年の模範でなければなりません。しかしまた、ロータリアン自身、少年の心を失ってけからないのです。」と著書「わがロータリーの道」に記しております。

これに続いて、「私の70余年の人生で大切なものが2つあります。1つは、故郷ニューイングランドの谷間、もう1つはロータリー運動です。私がロータリーに身を捧げるようになった源を辿っていくと谷あいの故郷、村人の人情や宗教、

政治に関する大らかな心にまでさかのぼることができます。」と少年時代の豊かな自然や祖父母との慎ましやかな暮らしぶりを懐かしく振り返っております。

その彼が、シカゴの街で弁護士事務所を開業いたしました。

ポールハリス曰く、「弁護士の看板を出すことは易しいが、まさか、完全に無視されるとは思いませんでした。私には大切なものが一つ欠けていました。それは、“友だち”です。自分には一人の友達もいない。恐ろしいほどの孤独感に襲われました。シカゴは、人の心の砂漠でした。そこで、同じ孤独感に悩まされていた3人の仲間を作ったのが・・・ロータリークラブでした。」

じつは、ロータリーの原点はここにあるわけです。ロータリーが会員を導いていく一つの方法は、ロータリアンの気持ちの中に少年時代の心を残すことで、少年時代の人生を見る目は素晴らしいものであり、清らかな目で偏見はなく寛容で熱意と友情に溢れているということです。そして、「ロータリーは少年時代の心を忘れずに発展向上を目指す団体です。」と書き綴られております。

この後、会務報告でもお知らせいたしますが、「新世代のための月間」と時期を同じくして、青少年健全育成の一環と致しまして、奉仕プロジェクト委員会監修で9月13日（金）少年野球チーム（東陽スポーツ少年団）のロッテ球場野球観戦を実施し、成功裏に無事終了することができました。

この事につきましては、後ほど、東陽スポーツ少年団の皆さんから、直接感想を交えてご挨拶をしていただけるそうですので、詳細は差し控させていただきます。

後援させていただいている私たちロータリアン自身も、子供たちの「感動」と「感激」を見るにつけ、大きな感動を得ることができました。

人間の進歩というものは、感動から始まるといえます。偉大な発明でも、発見でも、あるいは悟りでもそうです。みんな感動がないといけません。

「感動」や「感激」によって人は生まれ変わる。それは、「驚きたい」という心は、変化・創造が求められながら、ともすれば停滞・固定してしまう人間にとって、覚醒するのに必要なものだという事です。

同様に、「感動」や「感激」も心に衝撃を与え、変化を促進してくれます。

たとえば、リンゴが木から落ちるのを見ても、普通の人は見過ごしてしまいます。しかし、ニュートンは衝撃を与えられ、科学的発見のひらめきを得たわけです。

又、感動するためには、感受性の高さが問題になります。ある事実を、どれだけ感動を伴って受け止めるかです。これが、純真無垢な子供たちの場合には、計り知れないものがあると思います。

これからも、私たちロータリークラブが実施するプロジェクトが、地域社会の純真無垢な子供たちに素晴らしい影響を与え、立派に成長していく手助けが出来ることを望んで止みません。

最後に、今回のプロジェクトの設営にご尽力いただいた、実行委員の石田喜一会員、古西弘和会員、杉森幹夫会員並びに委員会の垣根を越えて協力していただいた会員の皆さんに、心から感謝いたします。

これまさにクラブ・リーダーシップ・プランの賜物であり、これからも全員参加型でクラブの活性化に繋がるようなクラブ運営に努力をするつもりでおりますので、会員の皆様のご協力のほど、宜しくお願いいたします。

以上をもちまして、ご挨拶に代えさせていただきます。続きまして、会務報告をさせていただきます。

■ 会務報告

1. 奉仕プロジェクト委員会監修にて9月13日（土）青少年健全育成の一環と致しまして、少年野球チーム（東陽スポーツ少年団）ロッテ球場野球観戦を実施いたしました。内容は、サイン会から始まりまして、野球観戦、サインボール贈呈、色紙贈呈、横芝ロータリークラブタオル贈呈などでございまして、ロータリアン9名、選手と父兄48名、総勢57名で行いました。

2. 地区新世代育成委員会セミナーが、9月19日（金）千葉市文化センターで行われまして、当クラブから小川佐内会員に出席していただきました。詳細につきましては、この後、委員会報告にて小川佐内会員からご報告をお願いいたします。

3. ロータリー情報研究会が、9月20日（土）千葉市幕張にごぞいます幕張メッセ国際会議場で行われまして、会長の私、土屋俊夫会員、渡辺孝文会員、斎藤正勝会員の4名で出席して参りました。詳細につきましては、この後、委員会報告にて斎藤正勝会員からご報告をお願いいたします。

4. 本日、職業奉仕特別セミナーが、J R千葉駅東口にごぞいます京葉銀行文化プラザで行われまして、会長の私、菅井直秀会員、土屋俊夫会員、鈴木恭一会長エレクト、伊藤元雄会員、橋本貴志会員、渡辺孝文会員、河野和夫会員の8名で出席して参りました。

詳細につきましては、この後、委員会報告にて伊藤元雄会員からご報告をお願いいたします

5. 地区大会に絡みまして、10月3日(金)に地区大会記念ゴルフ大会が、茂原市にごぞいます真名カントリークラブで行われます。当クラブへも参加依頼が参っておりますので、ご参加できる方がございましたら、横芝ロータリークラブ事務局の方までご連絡ください。

■ 幹事報告

①例会変更のお知らせ

- ・八日市場R.C.
10/28(火) 休会(地区大会振替)
- ・東金ビューR.C.
10/2(木) 点鐘19:00(夜間移動例会)
会場 エストーレホテル
- 10/16(木) 点鐘12:30(移動職場訪問例会)
東金警察署
- 10/23(木) 休会(地区大会振替)
- ・茂原東R.C.
10/29(水) 職業体験工場見学及び
会員懇親会例会
16:00~17:00
IPSアルファテクノロジー(株)
懇親例会 17:30~グレル若潮

②ガバナー事務所より地区協議会冊子が届いております。

③佐原RCより創立50周年記念誌が届いております。

④10月のロータリーレートは、1ドル=106円

⑤『友』インターネット速報2008年9月16日No.351が届いております。

⑥週報受領クラブ

- ・銚子RC
- ・多古RC
- ・旭RC

⑦クラブ活動計画書受領クラブ

- ・多古RC



「短期留学をして」

交換留学生

平山未咲さん



7月27日から8月25日まで、アメリカのマサチューセッツに、1ヶ月派遣させていただきました。最初は不安がなく、「楽しみ」という気持ちの方が勝っていたのですが、やはり出発の日が近づくにつれて、不安も大きくなっていきました。しかし、いざ空港に着き、見送りに来てくださった方々や家族と別れる時には、不思議と寂しいという気持ちはなく、「これだけたくさんの方が応援してくれているんだから頑張らなくっちゃ」と思えました。

むこうの空港に着くと、当たり前ですが全て英語。そんなことは分かっていたのですが、やはり最初は耳も口も慣れず、戸惑いました。しかし身体は凄いもので、ホストファミリーと何日か過ごした頃には、なんとか会話ができるようになりました。といっても、ネイティブと日本人。私からしてみれば良すぎる発音。何度聞き返したか分かりません。

渡米してみて、私が一番感じたことは、「小さなことでも感謝の気持ちを忘れない」ということです。私がアメリカで関わった人たちは、ちょっとしたことでも必ず「Thank you」と言ってくれました。向こうの人にしてみれば、当たり前のことなのかもしれませんが、日本ではあまり「ありがとう」と面と向かって言うことは、少ないと思います。

初めは、「なんでこんなにありがとうって言うんだろう」と思うことしかできなかったのですが、日にちが経つにつれ、それは日本にはない素敵な文化なのだと思うようになりました。

何かしてもらったら「ありがとう」そんな風に、素直に言える人になりたいと思いました。

一度きりしかない14歳の夏を、このように過ごせたことは、私の人生にとってプラスになったことは間違いありません。支えてくださった方々へありがとうございました。



☆ 東陽スポーツ少年団父母会会長 幸保誠 様

今晚は。緊張して何も言えなくなると困るので下書きを書いてまいりました。

大変失礼ですが、見ながら挨拶したいと思いますのでよろしくお願い致します。

数人の方とは先日お会いしましたが、初めましてと言った方がよろしかと思いますので、あらためて自己紹介をさせていただきます。今年度の東陽スポーツ少年団父母会の会長を務めております幸保と申します。名字でよく向後さんと間違えられますがコウボと申します。

東陽スポーツ少年団の父母会会長は一年周期で交代をしております、ちょうど私が会長を引き受けているこの年度に、先日、横芝ロータリークラブ様の主催でロッテ戦を千葉マリスタジアムにて観戦して参りました。

ロータリークラブの皆様のおかげで子供たちが素晴らしい経験をさせていただき誠にありがとうございました。父母会を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

また、指導者である監督、コーチの方々からもよろしくお伝えくださいと申しておりました。

最後に、観戦当日には会長様をはじめ、幹事様、事務局の方々には特にお世話になり本当にありがとうございました。

この後、子供たち全員が野球観戦をさせていただいたお礼の気持ちとして、子供たち全員の感想文を横芝ロータリークラブ様へお渡ししたいと思います。

また、このあと全員の中から本日代表としましてキャプテンの鈴木翔君6年生と私の息子幸保優希6年生の2名にて感想文を発表したいと思います。子供たちが一生懸命書きましたので、皆様方でぜひ読んで頂きたいと思っております。今後子供たちがわくわくする企画をお願いしたいと思います。

ここで、ひとつご報告があります。さる9月15日にろうきん旗杯にて3位になり、来月10月25日の県大会に出場することになりました。東陽スポーツ少年団としては6年ぶりだと伺いました。ここにご報告させていただきます。

また、準優勝は横芝フェニックスで、横芝光町より2チームが県大会へ出場することになりました。素晴らしいことだと思います。

ながくなりましたが、今後の横芝ロータリークラブの益々のご発展とご健勝を祈り、お礼の挨拶にかえさせていただきます。ありがとうございました。



幸保父母会会長 / 鈴木翔君 / 幸保優希君 / 富会長

☆ 東陽スポーツ少年団キャプテン 鈴木翔くん

9月13日に、千葉マリスタジアムへ行った。

シートノックなどで、どんな速いボールでも最後までグローブにボールが入るのを見て、エラーしないのがさすがだと思った。ゲッツーの時などセカンドがボールを取ってから2塁に入った選手が素早くファーストに投げる動きがすごいなと思った。

試合が始まった。外野へ飛んだボールは、これはぬけるかな、と思うボールでも取ってしまうのがすごいし、いちばん感動したのは、ワンアウトの時にセンターにぬけようとした打球を、西岡選手がダイビングキャッチをしたのがすごいと思った。

マリーンズは点を取ったり取られたりして、1本のホームランから勢いづいて、どんな試合でも最後まであきらめなければ何でもできると思った。自分たちのチームも最後まで一生けん命がんばりたいです。本当に見に行ってもよかったとおもいます。

横芝ロータリークラブのみなさん本当にありがとうございました。

☆ 東陽スポーツ少年団 六年 幸保優希くん

9月13日、野球部でバスに乗りマリスタジアムへ試合観戦に行きました。

球場に着いて少し練習を見ました。練習を見ている時に、プロはこんなに速い打球を打つなんてすごい、と思いました。守備に着いている選手も、速い打球にすぐ反応して取りに行っていました。ぼくもいつかこんな打球を打ってみたいと思いました。

渡辺俊介選手が来てびっくりしました。身長はそんなに高くないけれど、手はものすごく大きかったです。その渡辺俊介選手が、グローブにサインをしてくれました。

「よく手入れしてあるね。」
とほめられ、とてもうれしかったです。

6時ごろ試合が始まりました。ぼくが一番見て

いたのは、サードの動きです。ぼくはチームでサードを守っているからです。1球1球に集中し、エラーしたとしても素早く拾い、1塁へ送球してアウトを取るのです。いろいろなピンチの場面で、ファインプレーが出たりして、ピッチャーを助けていました。特に印象に残っているのが、西岡選手のダイビングキャッチです。

バッティングも見ました。あまい球は決して見のがさず、積極的に打っていました。それと、打球のするどさがすごかったです。ホームランが4本も見れてうれしかったです。

帰りに選手のサインボールをもらえました。最高の一日となりました。横芝ロータリークラブのみなさん、貴重な体験をし、また多くの事を学ぶことができました。ありがとうございました。

委員会報告

◆ 地区新世代育成セミナー報告

新世代育成委員 小川佐内 会員

9月19日（金）千葉市文化センターに崎山ガバナーをお迎えし、2008-09地区新世代育成委員会セミナーが開催されましたので出席してまいりました。

①基調講演として、学校はは子供の自主性とリーダーシップの育成を、家庭は愛情を持ったしつけ等、そして地域が社会に役立ち貢献できる子供たちの育成に取り組んでおります。

ロータリーは地域社会の模範として率先して新世代育成に取り組んでいかねばなりません。など、河合委員長からお話がありました。

②優秀活動の実績として、大原RCの「駅前広場イルミネーション」と富津中央RCの「ガラクタコンサート」・松戸RCの「松戸RC奨学基金」が報告されました。

③ライラ研修セミナーについて、来年2月、東京・芝の増上寺にて開催されます。

募集人員は110名です、詳細については事務局より追ってお知らせ願います。



伊藤元雄会員 / 齋藤正勝会員 / 小川佐内会員

◆ 職業奉仕特別セミナー

伊藤元雄会員

本日、京葉銀行文化プラザで開かれました「地区職業奉仕特別セミナープログラム」に参加して参りました。全体の参加人数は、約300人で、横芝ロータリークラブからは、富一美会長、菅井直秀奉仕プロジェクト委員長、土屋俊夫クラブ広報委員長、鈴木恭一会長エレクト、渡辺孝文会員、河野和夫会員、橋本貴志会員、そして、私、伊藤元雄の8名での参加でありました。

点鐘の後、添田雅春地区職業奉仕委員長の挨拶、神山晴雄様の「高校生のインターシップ」のご講演、その後、齋藤博パストガバナーの「不況に強いロータリー哲学」というタイトルで、「ロータリーの職業奉仕」の意味と意義を中心とした講演が、約70分ございました。

齋藤先生のお話は、職業奉仕、ロータリー哲学（考え方）などの今後、我々が、活動していく中で、指針となりえるお話であったと思います。齋藤博先生著書の「ロータリー哲学の理想と実践」の中で、更に詳しく明記されております。

是非、会員の皆様、一読をお勧めいたします。新たな発見があるかもしれません。定価500円です。

最後になりましたが、先輩方、私をこのプロジェクトに参加させていただきありがとうございました。

◆ R情報セミナー報告

職業奉仕担当 齋藤正勝 会員

9月20日、幕張メッセにて、ロータリー情報研究会に、富一美会長・土屋俊夫会員・渡辺孝文会員・私齋藤が行ってまいりました。

中身のテーマは、子供の現状、ロータリアンに今後何が出来るかということでした。私、齋藤がその講演の中で印象に残った一部分をお話いたします。

● 家において、朝、おはよう・おはようございますなどお子さんから、挨拶はあるでしょうか？● 子供の目に輝きはあるでしょうか？● 声に感情があるでしょうか？言霊があるでしょうか？もしなければ、それは、家庭に問題がある。地域に問題がある。地域の代表であるロータリーロータリアンに責任がある。今後、私たちロータリアンは子供たちに明るさを取り戻すことを考えていきましょう。

ニコニコボックス

- 富一美君 … (たくさん出席頂きありがとうございます)
橋本貴志君 … (お誕生日ありがとうございます, 名刺を頂きました)
内田裕雄君 … (来訪者の方々ありがとうございます)
鶴沢光雄君・白石和明君 … (名刺を頂きました)
椎名鏡一郎君 … (森英介先生法務大臣おめでとうございます)
土屋俊夫君 … (イベントだよりだしました, よろしくお願ひします)
石田喜一君・古西弘和君・杉森幹男君 … (ロッテ野球観戦大成功でした)

本日計	42,000円
累計	283,211円

出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
9月25日	46	36	10	100.0

☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆

『 栗山川環境啓蒙運動 』

9/28 栗山川側道のごみ拾いキャンペーン が行われました。



佐藤横芝光町長を囲んで、横芝小学校・東陽小学校の生徒さん達と横芝ロータリークラブメンバー